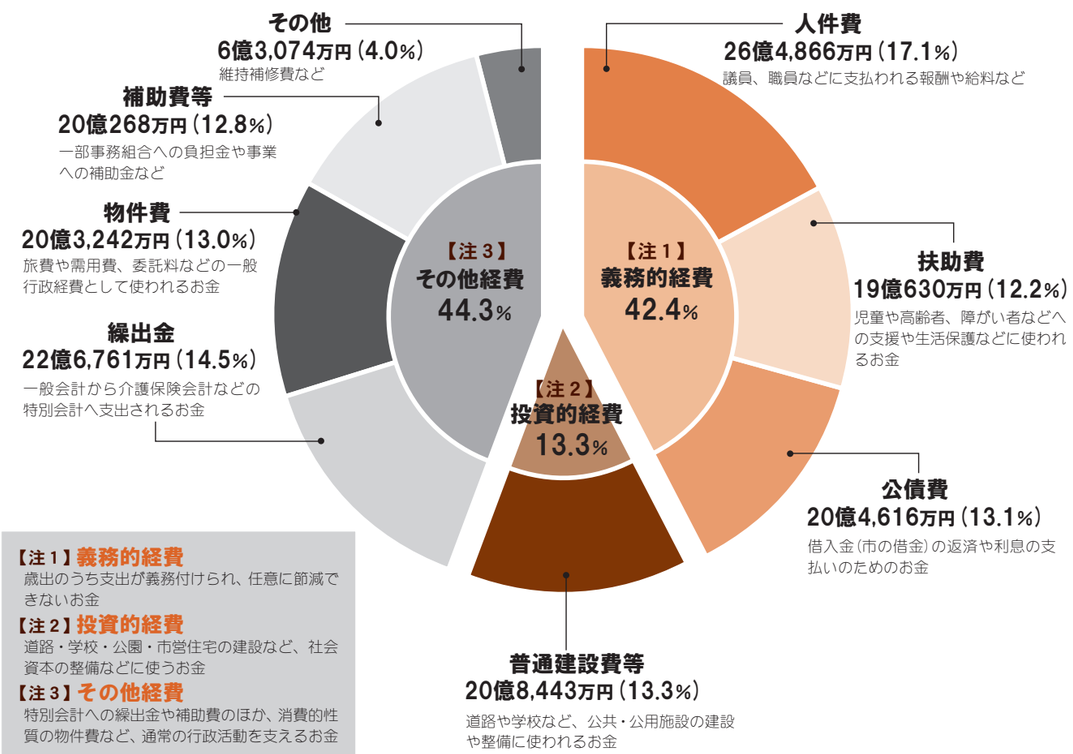
02 歳出（性質別）

歳出決算額は、156億1,900万円で前年度比6.1%の減となりました。

歳出（性質別）決算額の内訳



【注1】義務的経費
歳出のうち支出が義務付けられ、任意に節減できないお金

【注2】投資的経費
道路・学校・公園・市営住宅の建設など、社会資本の整備などに使うお金

【注3】その他経費
特別会計への繰出金や補助費のほか、消費的性質の物件費など、通常の行政活動を支えるお金

03 特別会計と水道事業会計

■特別会計の決算

会　計　名	歳　入	歳　出
国民健康保険会計	46億3,419万円	46億　437万円
介護保険会計	24億6,493万円	23億1,870万円
老人保健会計	35億3,802万円	35億2,692万円
下水道事業会計	34億　740万円	32億　168万円
介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計	3,721万円	3,693万円
合　　計	140億8,175万円	136億8,860万円

■水道事業会計の決算

会　計　名	収　入	支　出
収益的収支	13億1,973万円	10億　730万円
資本的収支	5億　745万円	13億5,898万円

※資本的収支の不足額は、過年度分損益勘定留保資金（建設費のために積み立てられたお金）などで対応しました

■特別会計の決算

特別会計（5会計）の決算額は、東海環状自動車道工事残土処分事業会計が平成18年度末で廃止されたことなどにより、前年度に比較して歳入は2.3%の減、歳出は0.8%の減となりました。

■水道事業会計の決算

収益的収支は、受水費の伸びや資本的収支からの職員増などにより減益となりました。

また、資本的収支では、森山浄水場改築事業を推進し、本年4月から新施設で通水が開始されました。浄水場のすべての施設が完成するのは平成21年度です。

▲通水が開始された、新しい森山浄水場

04 財政健全化の推進

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」が平成19年6月に成立し、これにより、市の財政状況を判断するため「健全化判断比率」、「資金不足比率」の公表が義務付けられました。

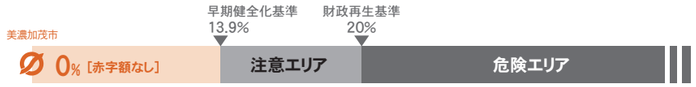
財政健全化法とは、「早期健全化基準」と「財政再生基準」の2段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計や企業会計も合わせて、市全体の財政状況を明らかにしようとするものです。

平成19年度決算による「健全化判断比率」は、早期健全化基準をすべて下回る結果となりました。

また、「資金不足比率」では、資金不足を生じた公営企業（水道、下水道）はありませんでした。

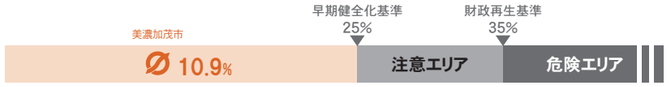
● 財政の早期健全化・再生

①実質赤字比率
【県内全市赤字なし】
一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです

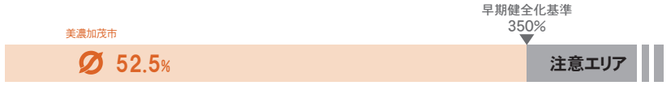


②連結実質赤字比率
【県内全市赤字なし】
すべての会計の赤字や黒字を合算し、市全体としての赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです

③実質公債費比率
【県下21市中9位】
借入金の返済額や、これに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです

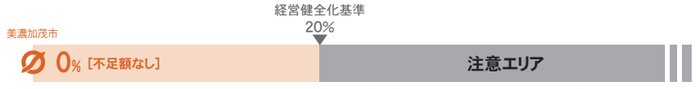


④将来負担比率
【県下21市中10位】
借入金など、将来支払っていく可能性のある負担の大きさを現時点で指標化し、将来財政運営を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです



● 公営企業の経営健全化

資金不足比率
下水道事業会計、水道事業会計ごとの資金不足額を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです



※資金不足比率については、県内の全公営企業で資金不足はありませんでした。

健全財政維持に向けて

財政健全化法に定める各比率は、すべて早期健全化基準（自主的な改善努力が求められる基準）を下回っています。しかし、今後も少子高齢化による扶助費の増加などが見込まれ、また、多くの市債残高を抱え将来財源不足の状態も想定されることから、引き続き市民の皆さんからのご意見をいただきながら健全な財政運営に努めてまいります。

? 健全化判断比率とは

財政健全化法に定める財政指標のことで、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率の4つがあります。4つの比率のうち、ひとつでも早期健全化基準（①～④の指標ごとに異なる）以上になると財政健全化団体となり、「財政健全化計画」を定め、自主的な改善努力による財政健全化に取り組まなければなりません。

? 資金不足比率とは

財政健全化法において、健全化判断比率とともに定める指標のことで、経営健全化基準（20%）以上になると経営健全化団体となり、公営企業の経営の健全化に取り組まなければなりません。

市の借金残高（19年度末）

一般会計
183億8,435万円
その他（水道・下水道）
277億4,700万円
市全体 461億3,135万円

■市民一人当たりでは…
18年度決算時 873,281円
19年度決算時 837,488円

Information

平成19年度決算に関する詳しい資料は、財政経営課、市役所情報コーナー、図書館にある「平成19年度美濃加茂市一般会計・特別会計決算実績報告書」をご覧ください。

また、市の財政状況についてはホームページでも公開しています。